

# 専門的講義を今後の活動へ

国保診療施設協議会技術職部会研修会



国保診療施設協議会技術職部会研修会は2月21日（土）に、府国保連合会に府国保診療施設より34名が集まり開催された。

開会にあたり、衣川とも子部会長は、学んだ内容を今後に活かせるような有意義なものにしてほしいと挨拶した。

研究発表では、公立山城病院の今村博一薬剤師は「ICT 活動に参加して～ICT への関わりと今後の活動～」、前田幸一理学療法士副課長は「当院における心筋梗塞患者への取り組み～入院から外来への follow up～」のテーマで発表した。また京丹後市立久美浜病院の能勢秀樹放射線技師長は「放射線技師が取り組んだ経費削減」、京丹後市立弥栄病院の山中隆太視能訓練士は「弱視治療を早期に開始した症例」と題して発表を行った。

厚生連高岡病院の大村健二外科診療部長は講演の中で、「栄養管理に必要な生化学の知識」と題して三大栄養素等について説明しながら栄養管理についての正しい知識を提示した。

